



よくある! 青少年の消費生活トラブル /

SNSトラブル編



おまわりさん、こっちです!



ライブを諦めきれず、ビリ美を追っかけてきたとは言えないケン太の奇跡のお手柄であった♡



被害にあってもた! どうしたらええの?

POINT 1 **知らない人からの連絡は無視する!**
ネット上では簡単に他人になりすますことができます。同年代だから、同性だから安心と相手とメールのやりとりをするうちに、犯罪に巻き込まれることもあります。知らない人とむやみに連絡を取らないようにしましょう。

POINT 2 **不用意に個人情報をアップしない!**
限定公開に設定し、友人などの限られたコミュニティで情報発信しているつもりでも、インターネットにアップロードした情報は、世界中から見るすることができます。家族で旅行に行っていることをアップして、その間にドロボウに入られてしまうなどの被害も出ています。また、スマートフォンで撮影(さつえい)した写真には、ジオタグ(位置情報)が記録されている場合があり、撮影場所を特定されるおそれもあります。自分や家族、友人などを守るためにも、不用意に個人情報をアップしてはいけません。

POINT 3 **一度アップした情報は、完全には削除できない!**
インターネットにアップした内容を完全に削除することはまずできません。元の情報を削除しても、世界のどこかのコンピュータにコピーが記録されている可能性があります。

スマートフォンの普及(ふきゅう)により、だれもがいつでも手軽に情報を発信・受信できるようになりました。後で削除できると思い、気軽に自分や他人の個人情報をアップするケースが見受けられますが、それは自分たちの身を危険にさらすことといえます。また、他人の情報を勝手にアップすることは、プライバシー権の侵害(しんがい)にもなりますので、してはいけません。



他にもこんなトラブルが!

SNSでのトラブルが急増しています。友人とのやり取りは楽しいものですが、寝不足(ねぶそく)で体調不良になったり、勉強に集中できず成績が低下してしまったりしては、楽しさも半減してしまいます。周りの友人や保護者と相談し、例えば夜10時以降は使わないなど、みんなが気持ちよく利用できるルールを話し合しましょう。

SNSなどのインターネット上でだれかの悪口を発信することは、人権侵害になる可能性があります。その場合、「名誉毀損罪(めいよきそんざい)」や「侮辱罪(ぶじょくざい)」になります。一時の感情にまかせて、悪口などの書きこみは絶対にしなideてください。ちょっとした悪ふざけのつもりでも、とつぜん仲間外れにされたら、だれもが傷つき落ちこむことでしょう。相手の反応を直接見ることができないやり取りだからこそ、実際に会って話すときと同じように、相手のことを思いやったやり取りを心がけましょう。

また、違法(いはう)アップロードにも注意が必要です。ドラマやミュージックビデオのコンテンツには「著作権」などが発生しています。そのため、違法に動画サイトなどへアップロードすると、罪に問われ逮捕(たいほ)される可能性があります。さらに、違法にアップされた動画へのリンクを設定したり、その動画を視聴(しちょう)したりすることも違法です。

